

# しんきんG7外国債券インデックスファンド (3ヵ月決算型)

追加型投信/海外/債券/インデックス型



ご購入の際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

■投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは

**Rakuten 楽天証券**

商号等/楽天証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号  
加入協会/日本証券業協会

一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

■設定・運用は

 **しんきんアセットマネジメント投信株式会社**

商号等/しんきんアセットマネジメント投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第338号  
加入協会/一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

# ファンドの目的

FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行います。

※しんきんG7外国債券インデックスファンド（3カ月決算型）はFTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）に連動するように運用指図が行われますが、必ずしも完全に連動する運用成果を保証するものではありません。

# ファンドの特色

## 特色1 先進国の国債等※に投資します。

◆しんきん先進国債券インデックスマザーファンドへの投資を通じて、G7を構成する先進国（アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、カナダ、ただし日本を除きます。）の国債等に実質的な投資を行います。

※投資対象国の公社債を含みます。以下同じです。



フランス



アメリカ



イギリス



ドイツ



カナダ



イタリア

## 特色2 原則として対円での為替ヘッジを行いません。

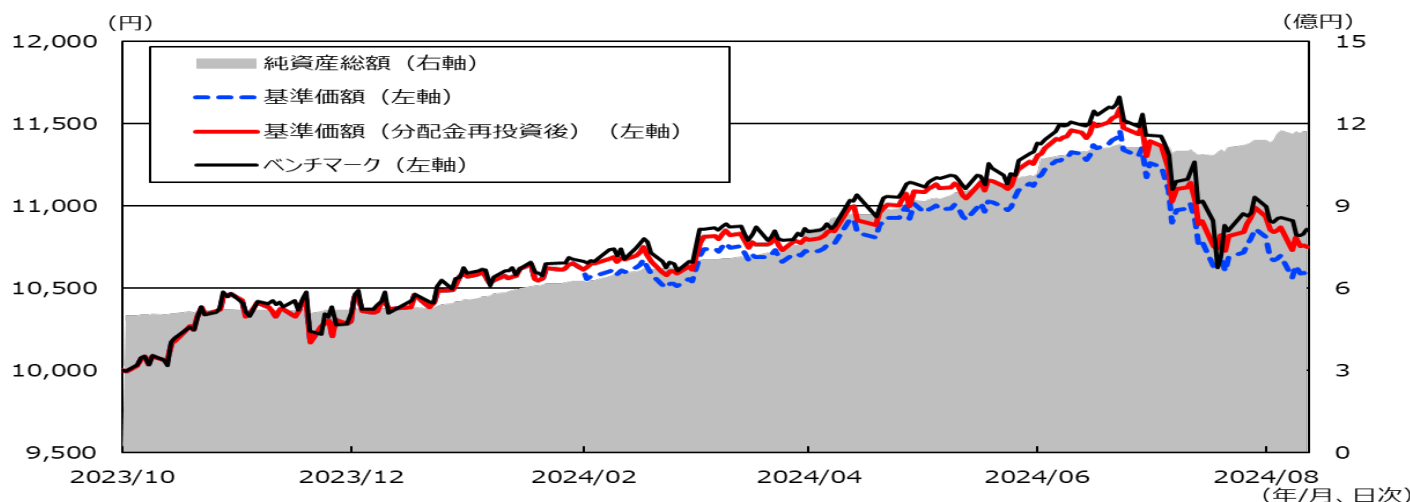
◆実質組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。

### 為替変動と外貨建資産価値のイメージ



※上記は一般的な場合の説明であり、様々な条件により異なる場合があります。

# 基準価額・純資産総額の推移（2023年10月20日～2024年8月末）



※ベンチマークはFTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）、2023年10月19日を10,000として指数化しています。

※基準価額、基準価額（分配金再投資後）は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

※基準価額（分配金再投資後）は決算日の翌営業日に分配金を非課税で再投資したものと計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。

※課税条件によって投資家ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

※上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証・示唆するものではありません。

〔出所〕しんきん投信作成

## 当ファンドのベンチマーク

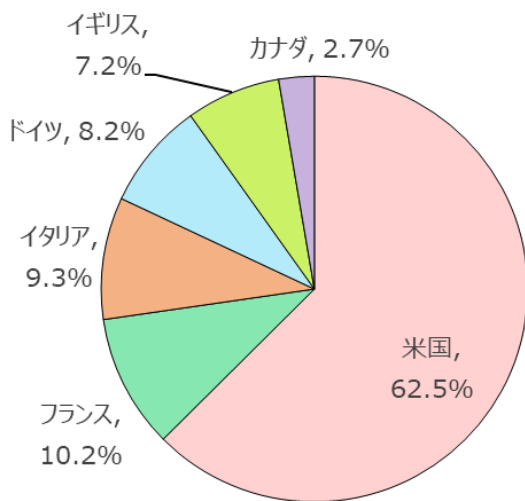
FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）をベンチマークとし、これに連動する運用を目指します。

※ベンチマークとは、投資銘柄の決定などにあって目安となる指標のことです。

## ベンチマークの状況

### 国別構成比率

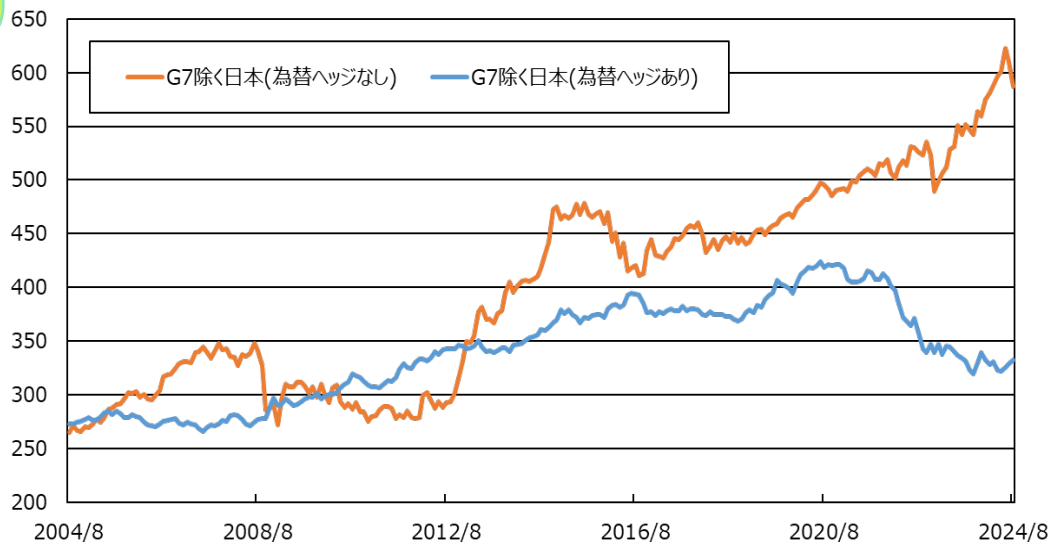
2024年8月末現在



※当ファンドの国別投資比率とは異なる場合があります。  
※端数処理の関係上、比率の合計が100%にならない場合があります。  
〔出所〕FTSE Fixed Income LLCの資料等により、しんきん投信作成

### ベンチマークの推移

### 【FTSE Group of 7 Index（除く日本）の推移】



※算出開始日である1984年12月31日を100としています。

(年/月、月次)

※FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）の推移はあくまで参考情報であり、当ファンドの運用実績ではありません。

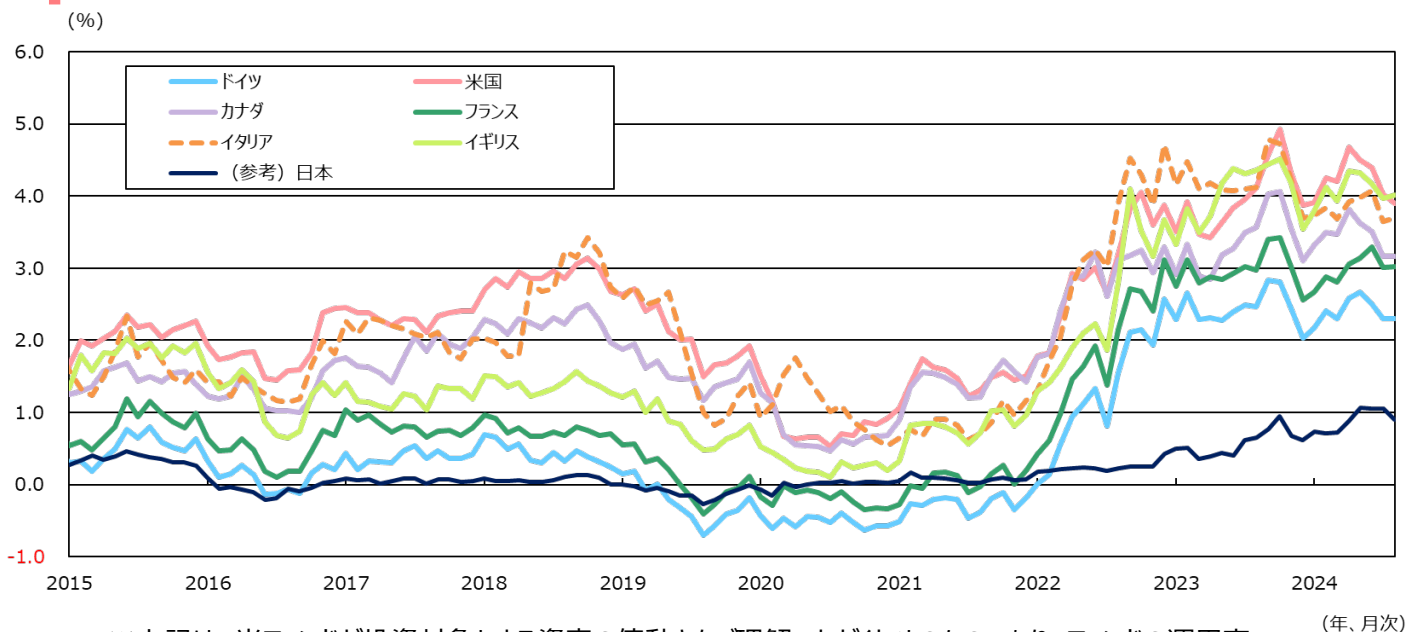
〔出所〕FTSE Fixed Income LLCの資料等により、しんきん投信作成

〔期間〕2004年8月～2024年8月

FTSE Group of 7 Index（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

## 投資対象国の長期金利の推移

当ファンドが投資対象とする各国の長期金利の推移は下図の通りです。



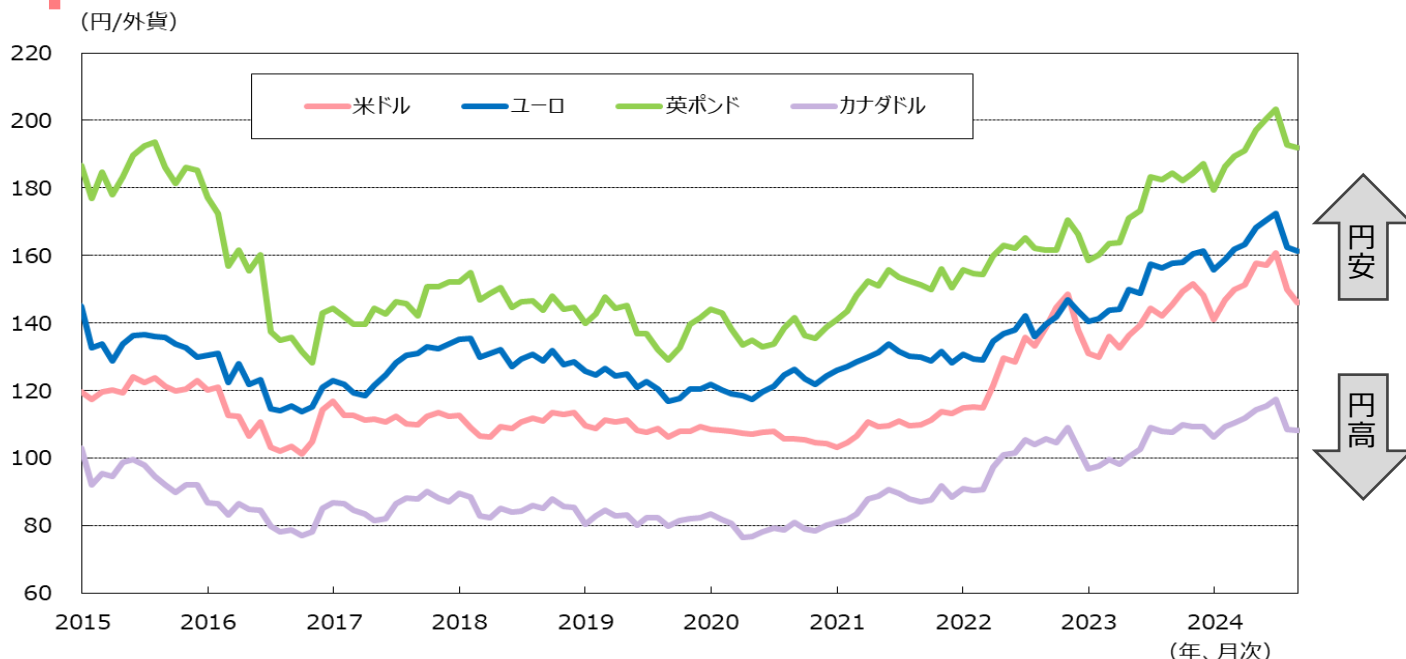
※上記は、当ファンドが投資対象とする資産の値動きをご理解いただくためのものであり、ファンドの運用実績とは異なります。また、過去の実績であり、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。

〔期間〕2015年1月末より2024年8月末まで

〔出所〕Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

## 投資対象国の為替の推移

当ファンドが投資対象とする各国の為替の推移は下図の通りです。



※上記は、当ファンドが投資対象とする資産の値動きをご理解いただくためのものであり、ファンドの運用実績とは異なります。また、過去の実績であり、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。

〔期間〕2015年1月末より2024年8月末まで

〔出所〕Bloombergよりデータ取得し、しんきん投信作成

# 金利変動と債券価格の関係について

## 金利変動と債券価格のイメージ

債券価格は、金利変動の影響を受けます。



一般的に金利が低下すると  
債券の価格は値上がりします。

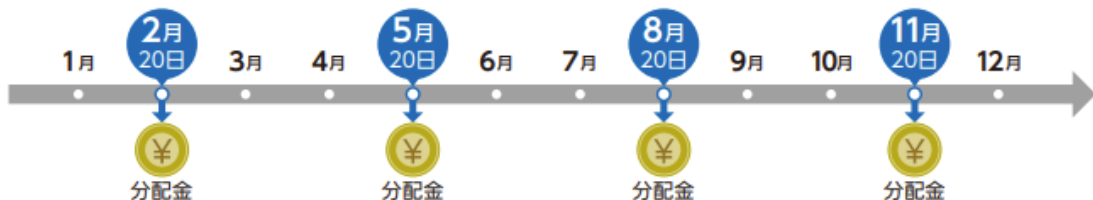
一般的に金利が上昇すると  
債券の価格は値下がりします。

※上記は一般的な場合の説明であり、様々な条件により異なる場合があります。

## 収益分配について

- ◆ 年4回の決算時（2月、5月、8月、11月の各20日（休業日の場合は翌営業日））に収益分配方針に従って分配を行います。
- ◆ 下記の図はイメージであり、将来の分配金をお約束するものではありません。
- ◆ 分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないこともあります。

### 収益分配金のお支払いのイメージ



※収益分配金の再投資またはお受け取りについては、販売会社にお問い合わせください。

### 収益分配方針

- ◆ 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。
- ◆ 分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないこともあります。

# 投資リスク

「しんきんG7外国債券インデックスファンド（3ヵ月決算型）」は値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではありません。ファンドの運用による利益および損失は、すべて投資者に帰属します。**

## 基準価額の変動要因



### 金利リスク

金利リスクとは、金利変動により公社債等の価格が下落するリスクをいいます。一般的に金利低下局面では組み入れた公社債等の価格は値上がりし、金利上昇局面では値下がります。また、償還までの期間が長い公社債等は、概して、短いものより金利変動に対応して大きく変動します。組入有価証券の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となります。



### 為替変動リスク

外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、基準価額が下落する要因となります。



### 信用リスク

有価証券等の発行体が経営不安、倒産等に陥った場合、またその可能性が高まった場合には当該発行体が発行する有価証券および短期金融商品の価格は下落し、場合によっては投資資金が回収できなくなることもあります。組入有価証券等の価格が下落した場合等には、基準価額が下落する要因となります。



### 流動性リスク

流動性リスクとは、有価証券を売買する際に、需給動向により希望する時期・価格で売買することができなくなるリスクをいいます。当ファンドが投資する有価証券の流動性が損なわれた場合には、基準価額が下落する要因となります。



### カントリーリスク

海外の有価証券に投資する場合、投資する国の政治・経済情勢、外国為替規制、資本規制、制度変更等による影響を受けることがあり、基準価額が下落する要因となります。

※上記の変動要因は主なもののみであり、上記に限定されるものではありません。

## お申込メモ

購入単位	販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額（信託財産留保額はありませぬ。）
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目以降にお支払いします。
申込受付中止日	ニューヨークまたはロンドンの銀行の休業日
信託期間	無期限（当初設定日：2023年10月20日）
繰上償還	委託会社は、受益権の総口数が10億口を下回るようになった場合、この信託を償還することが投資者のために有利であると認めるとき、対象インデックスが改廃となるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、この信託を償還することがあります。
決算日	毎年2月、5月、8月、11月の各20日（休業日の場合、翌営業日）です。
収益分配	年4回の決算日に、収益分配方針に従って収益分配を行います。 収益分配金の再投資またはお受け取りについては、販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。当ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 配当控除の適用はありません。益金不算入制度の適用はありません。 ※税法の改正によって変更される場合があります。

## ファンドの費用

### 【投資者が直接的に負担する費用】

購入時手数料	購入金額に応じて、購入価額に <b>1.65% (税抜1.50%) を上限</b> に販売会社が個別に定める手数料率を乗じて得た額を購入時にご負担いただきます。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	ありません。

### 【投資者が信託財産で間接的に負担する費用】

運用管理費用（信託報酬）	純資産総額に対して、 <b>年率0.5335% (税抜0.485%)</b>
その他費用・手数料	監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料等および外貨建資産の保管等に要する費用は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきます。 ※「その他費用・手数料」は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を表示することができません。

※当ファンドの手数料等の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。



## しんきんアセットマネジメント投信

### <本資料に関してご留意していただきたい事項>

- ※本資料はご投資家の皆様に「しんきんG7外国債券インデックスファンド（3カ月決算型）」へのご理解を深めていただくことを目的として、しんきんアセットマネジメント投信株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。
- ※本資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- ※本資料の内容は、当社の見解を示しているに過ぎず、将来の投資成果を保証・示唆するものではありません。記載内容は作成時点のもので、予告なく変更する場合があります。
- ※投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の補償の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- ※投資信託は、値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、預金と異なり投資元本が保証されているものではありません。運用による損益はすべて投資者の皆様にご帰属します。
- ※当ファンドの取得のお申込みに当たっては、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ※「しんきんアセットマネジメント投信株式会社」を「しんきん投信」と略して表記する場合があります。